

警 察 署 協 議 会 会 議 録

門司警察署協議会

開催年月日時	令和3年7月15日 午前10時30分 から 令和3年7月15日 午前11時30分 まで		
開催場所	福岡県門司警察署3階大会議室		
出席者	警察署協議会	会長以下7名	
	警察署	署長、会計課長、総務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長	
議 事 概 要			
<p>【署長挨拶】（要旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 御多用の中、お集まりいただき、また、平素から警察活動全般にわたり深い御理解と御協力を賜りお礼を申し上げます。 ○ 本日から新たに3人の委員が協議会に参加されており、謝辞を申し上げます。 警察署協議会は、警察の事務の処理に関し警察署長の諮問に応じ、警察署長に対し意見を述べるができる機関と警察法に定められている。 警察行政を透明化するとともに、警察署の運営に地域住民の意見を反映するために、その趣旨を理解の上、地域や各種業界が抱える問題点の解決に向けて専門分野の視点から貴重な意見を頂きたい。 ○ 本日の協議会では、生活安全課長から登下校中における見守り活動について、警備課長から当署管内における災害対策についての報告を予定している。 <p>【会長挨拶】（要旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 誰もが安全で安心して暮らせる地域・社会を実現するために警察署に集まって協議会を開催している。 私たちは縁があって委員に選ばれており、警察業務に対する色々な要望や建設的な意見があれば、大いに発言してこの会がさらに発展するように、そして門司警察署が福岡県の中で一番優れた活気ある警察署になるよう一生懸命努力していきたいのでよろしくお願いする。 <p>【新委員挨拶】（要旨）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 当支店は主に輸出入を取り扱っており、トラックでの運搬の関係では門司警察署には良い意味でお世話になっている。 少しでも警察行政が良くなるように市民の一人として声を届けていきたいのでよろしくお願いする。 ○ 我が校では、生徒が色々な面でお世話になっている。 交通安全や地域の活動・教育に関して門司警察署に支援を頂いており、子供 			

議 事 概 要

たちが安心安全な生活が送れるよう警察署と連携するとともに、意見交換もしていきたいと思っているのでよろしくお願いします。

- まん延防止等重点措置が解除され、当社を利用する乗客が少しずつ戻ってきており、これからイベントを通して地域の皆様と連携して門司港地区を盛り上げていきたいので、御協力をお願いすることがあると思うがよろしくお願いします。

【報告事項等】

地域住民の見守り活動（生活安全課長）

- 1 児童の見守り活動
 - (1) 登下校における児童の見守り活動
 - (2) 登下校防犯プランの概要
- 2 協働パトロール活動
 - (1) 門司区生活安全パトロール隊
 - ア 犯罪・事故防止パトロール
 - イ 子どもの見守り活動、少年非行防止
 - ウ 防犯灯の玉切れや歩道の破損等の点検
 - (2) 門司警察署少年補導員連絡会
- 3 『ながら防犯』のお願い
- 4 防犯アプリ「みまもっち」の活用
- 5 門司警察署管内における行方不明者数

災害対策（警備課長）

- 1 管内の地理的特性
 - (1) 土砂災害の危険性
 - (2) 津波・高潮の危険性
- 2 管内の災害発生状況
- 3 令和3年の取組み状況
 - (1) 災害危険箇所の点検
 - (2) 区主催の訓練への参加
 - (3) 山岳遭難・救助訓練
 - (4) 災害警備本部立ち上げ・初動訓練
 - (5) ホームページでの広報啓発活動
- 4 災害発生時の対応
 - (1) 初動対応～生命及び身体の保護を最優先
 - (2) 発災後の対応～被災者を援護
 - (3) 門司区役所との連携

【質疑・意見・要望等】

- 委員から、
昨年、門司警察署から職員が護身術を教えてもらうイベントを行って頂いた。

議 事 概 要

お客様の安全を確保すると同時に職員を守ることが大事であることが周知できた。

また、警察と連携して訓練を行っていることも PR でき、これが地域の方々の安全安心にも繋がっていくと思うので、今後も取り組んでいきたい。

旨の意見があった。

○ 委員から、

先ほど紹介して頂いた登下校防犯プランについて、当校では把握していなかったが、学校関係にも連絡が届いているのか。

旨の質疑があり、生活安全課長から、

「登下校防犯プラン」とインターネットで検索すると、平成30年6月22日に政府が発表している内容が掲載されているので、確認して頂きたい。

旨の回答があった。

○ 委員から、

配布されたチラシに掲載されている「みまもっちのアプリ」が凄く良い。

電車内では痴漢の被害が多く、痴漢に遭った被害者から、声を出せない等との話を聞いたことがある。

アプリで今被害に遭っている状況を発信できることは凄い。

ポスターとチラシを頂ければ、乗客が通る施設内に掲示したい。

幅広く広報啓発活動を行うことができるし、学校関係者の方からも、保護者等にPRしていけばもっと良いのではないかな。

旨の意見があり、生活安全課長から

この「みまもっちアプリ」は、今後、改良される予定である。

ぜひ皆様方も広めて頂きたい。

ポスターとチラシは早急に準備する。

旨の回答があった。

○ 委員から、

先ほど痴漢の話が出たが、私は電車で通勤しているので防衛策を取ってはいないものの、痴漢と疑われない対策も教えて欲しい。

旨の質疑があり、生活安全課長から、

私が電車通勤していた時は、片方の手で鞆を持ち、もう片方の手でつり革を握り、掌を人に向けないように気を付けていた。

旨の回答があり、さらに刑事課長から、

疑われるような位置に立たないこと、万が一痴漢と疑われた場合はその場から逃げないことが大事である。

誰かから痴漢と言われたから犯人という訳ではなく、事実を捜査するので、自分がやっていないのであれば、逃げずにきちんと説明をすること。

「やっていないから逃げた、面倒臭いから逃げた」は疑わしい行為になってしまう。

旨説明した。

○ 委員から、

コロナ禍において、これまでと異なる犯罪が発生していれば教えて欲しい。

議 事 概 要

い。

旨の質問があり、生活安全課長から、

コロナ関連の給付金詐欺が発生している。

今後サイバー犯罪や不正アクセス、ネット詐欺が増えていくことが危惧される。

サイバー犯罪対策の強化として県下でセキュリティ競技会が開催されているが、当署は2位の成績を収めた。

当署ではサイバー犯罪対策に力を入れて取り組んでいるので気軽に相談して欲しい。

旨の回答があり、さらに署長から、

コロナ関連で、管内は意外と自殺事案の取り扱いが多い。

自殺しようと飛び降りたり、海に身を投げたりすることがある。

先般自殺企図者が海に飛び込んだ時には、パトカーの乗務員が制服を脱ぎライフジャケットを着て海に飛び込み、自殺企図者を救助した。

救助者から、門司港の海は深くて足が届かず、波が来て呼吸ができないため危険な状況だったとの話を聞いた。

当署管内は海に囲まれており、救助するためのスキルも必要であることを再認識し、深さ5メートルのプールで女性警察官も含めて大半の署員に水難救助訓練を行わせた。

先程の報告の中で、区役所との連携という話が何度か出てきたが、実際に行政機関と一緒に仕事をすることが多く、防犯と防災について区役所と新たな枠組みを作り、地域住民への行政サービスをさらに向上させる施策を現在検討中である。

災害発生時には、早く情報伝達をして住民の避難を促すための施策を考えているが、委員の方からも平素の仕事の傍らで防災関連に必要な物があればアドバイス頂きたい。

と協力を依頼した。

【閉会】（総務課長）

以上で、令和2年第3回門司警察署協議会を閉会する。